

寄贈図書リスト

物理のキーポイント1 「キーポイント力学」
吉田春夫著, A5, 187 p, 2400円, 岩波書店, 教科書

月報だより

研究会・集会案内

「国立天文台第2期整備計画」についての懇談会

日時 平成8年10月3日午後6時～7時
場所 学会D会場

国立天文台は、来る平成10年7月をもって創立10周年という節目を迎えます。現在建設中のすばる望遠鏡も完成間近となり、VERA計画や次の大型プロジェクトであるLMSA計画をはじめとした諸計画の推進にも努力を払っています。平成7年度より台内では、上記の計画に加えて、スペースからの天文学や天文計算科学等も視野に入れて、次期計画を推進すべく、国立天文台第2期整備計画を精力的に検討してきました。また、平成9年度には国立天文台の第三者評価を計画しております。一方、今後予想される天文学研究の進展を考えますと、単に国立天文台内に留まらず、日本の天文学全体の将来像との関連において検討すべき時ではないかと思われます。そこで上記のように、平成8年度秋季天文学会の折りに、国立天文台の第2期整備計画の検討状況をご説明するとともに、大学及び諸研究機関の研究者との懇談の場を設けさせていただきました。関心のおありの方は、万障お繰り合わせの上、ご出席くださるようお願いいたします。

1996年8月5日 国立天文台長
小平桂一

国立天文台一般公開のお知らせ

1996年の国立天文台三鷹地区の一般公開は10月19日(土)13時～19時に開催することが決まりました。今年のメインテーマは「宇宙の果て」です。現代天文学が明らかにしつつある宇宙の姿を紹介いたします。

講演会は今年も近くの三鷹市立羽沢小学校体育館で開催します。メインテーマを中心に、佐藤勝彦(東京大学)、小平桂一、梶野敏貴(国立天文台)3氏が話します。

2年続いて快晴に恵まれ、天文台構内を散歩される家族連れを多く見かけました。今年も緑濃い構内を歩いて

いただく催しを計画中です。

秋の日の午後、天文台に遊びにいらっしやいませんか。詳細は広報普及室(0422-34-3644)にお尋ねください。

神田 泰(国立天文台)

宇宙環境利用国際シンポジウム
INSPACE'96

主催：(財)宇宙環境利用推進センター(JSUP)
開催期日：1996年11月11日(月), 11月12日(火)
開催場所：砂防会館 シェーンバッハ砂防

千代田区平河町2-7-5

TEL. 03-3261-8386

交通案内：地下鉄(有楽町線)(半蔵門線)永田町駅4番出口より徒歩1分
地下鉄(銀座線)(丸の内線)赤坂見附駅より徒歩5分

プログラム(一部変更の可能性あり、講師敬称略)

第1日 9:30～11:50

- ・基調講演「宇宙環境利用の意義と展望」日本の新しい進め方
山中龍夫(横浜国立大学)
- ・「宇宙実験・観測フリーフライヤー(SFU)のミッション概要」
栗木 恭一(宇宙科学研究所)
- ・「ロケット実験・航空機実験等の紹介」(仮題)
藤森義典(宇宙開発事業団)
- 「落下塔施設実験の紹介」(仮題)
鈴木紀男(宇宙環境利用推進センター)
- ・「スペースシャトル、宇宙ステーションミール等の実験計画紹介」(仮題)
齋 紀男(宇宙開発事業団)

13:00～16:00

- ・「米国における宇宙環境利用 — NASAにおけるACRP計画の解説—」
John C. Mankins (NASA HQ)
- ・「ヨーロッパにおける微小重力実験の紹介と今後の計画」(仮題)
William Wakeham (Imperial College)
- ・「材料研究の開発のための無容器プロセスの現状」
Richard Weber (Cotainerless Research, Inc.)